

おかげさまで「大賞」を受賞（受賞式：2月21日、於：東京大神宮マツヤサロン）
子育て中のひとり親など経済的困窮時の家庭への「食・学習・就労」支援



受賞企業

弊社以外の受賞企業も素晴らしい活動

第9回 受賞企業（2023年度）

大賞

向井建設株式会社
DHLサプライチェーン株式会社
TIS株式会社

特別賞

株式会社リコー

インクルーシブ社会奨励賞

オリンパスグループ

ユースサポート奨励賞

アクセンチュア株式会社

コミュニティ貢献奨励賞

三菱HCキャピタル株式会社



各社の
取り組み

・弊社の内容は次ページを参照
・弊社以外は下記HPを参照
<https://www.tvac.or.jp/kigyo/case/award/>

ありがとう
ございました

今後よろしく
お願いします！



企業ボランティア・アワードとは？

都内企業で働きながら非営利団体とボランティアしている人達の貢献を讃え、広く社会に広報することによって、企業人のボランティア活動への参加や企業と非営利団体の協働を促進することを目的とした事業

選考基準

- ・従業員が主体的に活動している
- ・コミュニティや非営利団体のニーズに対応している
- ・企業で働いている人たちが参加しやすい
- ・企業のリソースや従業員のアイデアが活用されている



子どもたちの「食」「学習」「就労」を支援

向井建設株式会社 社員ボランティアの皆様

【パートナー団体：NPO 法人らいおんはーと】

■活動の目的:

全ての子ども達が安心して暮らせる未来創り ~豊かで幸せな人生を!~
(地域社会との調和とSDGsの理念に沿った未来社会の発展)

■活動を始めたきっかけ(活動開始 2022年4月):

2019年の千葉県富津市台風災害の弊社ボランティア活動(復旧支援)で、弊社社長と社員(らいおんはーと理事)が同じチームになり、その時にNPO法人らいおんはーと主催の「子ども食堂」の話をしたのがきっかけです。弊社SDGs活動の活性化を視野に入れた協働を2021年から本格的に模索。双方の強みを補完・共有し、お互いのニーズ充足や課題解決に繋げる企画を立案し、2022年4月より活動を開始しました。

■活動内容(ボランティア実数 50名):

主に子育て中のひとり親など経済的困窮時の家庭等を対象にした「食や学習支援」等をおこなっています。具体的には現在、下記4点の活動となります。

1)フードパントリー: 親子の笑顔が溢れる地域に根差した活動



食品メーカーや小売業、農家や行政等から寄付された食料品と、当社フードドライブ活動で集まった食料品等を、子育て中のひとり親家庭等へ無料で直接配布する支援活動です。遊具や重機の試乗等「子どもが楽しめる」工夫も施しています。

2)フードドライブ・リユース活動: 捨てるには「もったいない」...その気持ちを大切に

社員が自宅の食料品等を職場に持ち寄り、フードパントリー会場で配布する活動です。食料品だけでなく、まだ使える状態の洋服・本・おもちゃ等の寄贈や寄付金での支援等、参加形態が多様で社員が参加しやすい活動になっています。



3)学習支援: 学びたいけど、学べる場所が無い子どもに「個に応じた」学習の場を用意



経済的に厳しい、集団行動が苦手等…諸般の事情で塾に通えない小6~中3の生徒を対象とした無料の「英語塾」を月に3回実施。社会科や理科、道徳的な内容の「向井建設ミニ講義」も併催しています。生徒の学力は勿論、学校・本人のペースや個性に合わせた授業を実施しており、試験や受験シーズンは本格的な対策もおこなえます。

4)就労支援: 子ども達の立派な「巣立ち」を応援

NPO法人らいおんはーと主催『高校進学フェア』での進路相談対応や、弊社主催の体験型就労支援イベント『Challenge! 建設業』の開催等、将来の仕事を意識した進学・進路支援活動を通して“社会への巣立ち”を応援しています。



■活動の成果:

1)フードパントリー

通算21回実施。延べ340世帯が利用。当社社員の参加人数は平均5.6人/回。

2)フードドライブ・リユース活動

通算21回実施。当社社員の参加人数は延べ46人+2つの部署。

3)学習支援

通算64回実施。生徒数1~5人/回。当社社員の参加人数は平均2人/回。

4)就労支援

NPO法人らいおんはーと主催『高校進学フェア』弊社ブース来場者件数121件/2日間。
弊社主催『就労支援イベント:Challenge! 建設業』2023年7月初開催。参加生徒数2名。

■強調したいこと:

NPO法人のノウハウ(経験・実績)と民間企業のツール(人・場所)を掛け合わせ、かつ建設会社ならではの工夫も交えて企画・実施。子どもが主人公となる活動なので、子どもが楽しめて「また参加したい」と思ってもらえるような場の提供を心掛けています。

また、弊社の活動は、多くの関連団体様等との交流と数多くの支援があって成り立っています。その中で生まれた「ご縁」から、障がい者雇用やCO2削減といった新たなSDGs活動への取り組みも始まっており、今後もその縁を大切にしながら、各活動を活性化できればと考えています。